

# ラムサール条約事務局長 来日記念シンポジウム

—世界の湿地保全のために、つながる、「ワイズユース」の知恵—

このたびラムサール条約事務局長 Christopher Briggs 氏の来日の機会に合わせて、記念シンポジウムを開催します。

わが国におけるラムサール条約登録湿地の管理の特徴や課題、地域での取り組み事例を紹介し、パネルディスカッションでは、事務局や各地の登録湿地の関係者をパネリストに、湿地のワイズユース（賢明な利用）や今後の展開、世界への貢献について、報告・議論を行います。

**日 時**：平成26年4月10日（木） 16時00分～18時30分

**場 所**：JICA市ヶ谷ビル 2F国際会議場 ※<http://www.jica.go.jp/hiroba/about/map.html>  
1F体験ゾーンにて湿地保全に関するパネル展示をしております。

**主 催**：ラムサール条約事務局、環境省、国際協力機構（JICA）、日本国際湿地保全連合（WIJ）、ダノンウォーターズオブジャパン（エビアン）

**後 援**：ラムサール条約登録湿地関係市町村会議、ラムサールセンター、  
ラムサール・ネットワーク日本

**参加申込方法**：オンラインフォームにより【4月9日(水)正午】までに申込みください。  
【オンラインフォーム】

日本国際湿地保全連合HP⇒ラムサール条約事務局長来日記念シンポジウム参加者募集のお知らせ

<https://docs.google.com/forms/d/1AMnob51wYdAwp5mxoZXTJnO77TspU3m6RVTRQb3uWwK/viewform>

**参加費・入場料**：無料 ※日英同時通訳あり

**プログラム** 司会：名執 芳博（WIJ会長）

16:00—16:10 開会挨拶：環境省自然環境局長 星野 一昭

16:10—17:40 第1部：講演

基調講演：“Update on the work of Ramsar Convention”

ラムサール条約事務局長 Christopher Briggs

「日本におけるラムサール条約執行体制」環境省 柳谷 牧子

「コウノトリ野生復帰を通じた人と自然の関わりの創出」豊岡市 宮垣 均

「ラムサール条約湿地“片野鴨池”とラムサール条約登録湿地関係市町村会議の

取り組みについて」ラムサール条約登録湿地関係市町村会議（加賀市）山村 嘉康

「地域と世界をつなぐJICAの取り組み」JICA地球環境部 宍戸 健一

17:40—18:20 第2部：パネルディスカッション

コーディネーター：名執 芳博（WIJ会長）

18:20—18:30 閉会挨拶：JICA 地球環境部部長 不破 雅実

